

レッツ トライ
Let's Try
セルフ
メンテナンス

家庭でできるすまいの維持管理

網が破れたり劣化してきたら… 網戸の張り替えに挑戦!

建具の傷みや壁紙のはがれ…すまいは月日が経つと、手入れが必要になってくるもの。家庭で意外と簡単にできる場合もあるので、マスターすれば家計も助かりますね。第1回目は網戸の張り替えにチャレンジ!

準備するもの

※ネット、押さえゴム、ローラーはホームセンターなどで購入できる

網(ネット)

網戸のサイズよりも、幅、長さともに約20cm長く購入する。材質、色、網目の細かさを確認して、合ったものを用意する。

押さえゴム

網をサッシに固定するためのひも状のゴム。購入時には使用中のゴムの一部を切り取って持参し、同じ太さのものを選ぶ。

ローラー

押さえゴムをサッシからはずす時とはめ込む時に使用する。右利き・左利き用、ローラーの厚さで数種類あるので、押さえゴムの太さに合わせ用意する。

クリップ

クリップなど(2個)を使って、網がずれないように仮どめする。

カッター

切れ味の鋭いものが必要。1枚張り替えるごとに、カッター刃を新たにする。

+ドライバー

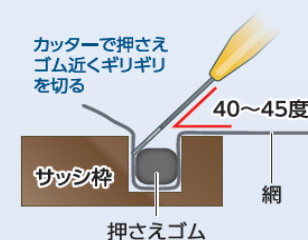
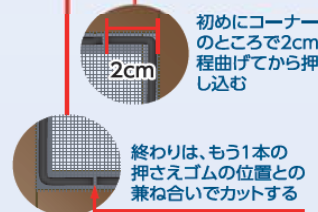
網戸を窓枠から取り外す時に使用する。

歯ブラシ

使用済みなもの。網戸の枠の掃除などに使う。

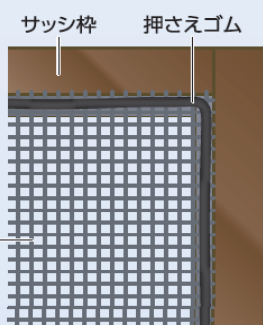
取り替え手順

- ①落下防止ネジをゆるめて、窓枠から網戸を外し、レジャーシートなどの上に、押さえゴムが見える面を上にして置く。
- ②ローラーのヘラの部分を使って、古い押さえゴムと網を外す。
- ③押さえゴムの入っていたサッシの溝を歯ブラシで掃除する。
- ④網をサッシよりも約5cm長く切り、サッシ枠の上に置いて、枠の短辺側の2カ所をクリップで固定する。
- ⑤押さえゴムをサッシ枠の長辺+短辺の長さよりも約5cm長く切る。これを2本作る。
- ⑥押さえゴムを溝の上に置き、右利きなら長辺から短辺へ時計回りに押し込んでいく。最初はコーナーのところで、右図のように2cm程曲げてから押し込む。ローラーを垂直にあててすべらせ、溝にゴムをはめ込んでいく。押さえ終わりは、もう一方の押さえゴムの位置を考えてゴムをカットする。もう一方も同様に行う。網が緩まないように引っ張りながら行う。網目がサッシと平行になるよう、ゆがまないように気をつける。
- ⑦張り具合を確認し、緩めであればその部分を張り直す。4辺とも終わったら、もう一度ローラーで1周押さえ込む。
- ⑧カッターナイフで余分な網を切る。カッターナイフの角度は40~45度くらいに当てる。ゴムの近くギリギリをゴムを傷つけないように気をつけて切る。
- ⑨窓枠に網戸を入れ、落下防止ネジを留める。きつく締めすぎないように網戸を滑らせながら調整する。



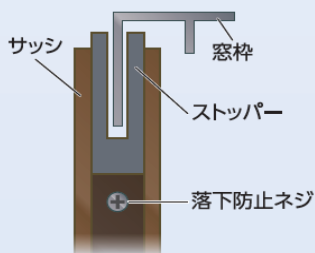
網戸の仕組み

平面(室外側)



サッシ枠の内側に、網を枠に固定するための押さえゴムをはめ込む溝がある。

断面



網戸を窓枠から外すときは、図の落下防止ネジ(+)をドライバーでゆるめ、ストッパーを下げる。取り付け時は、いったん網戸を下側のレールにのせてからストッパーを上げ、ドライバーで締める。ストッパーの上げすぎに注意する。

指導:DIYアドバイザー関西

すまいの補修・改善を住まい手自身で行う「DIY」普及のために、関西で指導やアドバイスを行う団体。約80人の会員が活動中。

<http://ameblo.jp/diykansai/>